

第64回全国植樹祭が 鳥取県で開催されました。

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるため、毎年春季に天皇皇后両陛下ご臨席のもと、(社)国土緑化推進機構と開催県の共催により行う国土緑化運動の中心的行事です。今年は平成25年5月26日(日)、とっとり花回廊(南部町)において、「感じよう 森のめぐみと 緑の豊かさ」を大会テーマに、大山を望む絶好の天候のもとで開催されました。また、式典では、緑化活動に尽力した林業関係者らの表彰や、東日本大震災の被災者代表へ被災地に植樹する苗木目録の贈呈が行われました。

この植樹祭の開催に際し、運営時の車両使用や電気を使用することによりCO2(112トン)が発生します。鳥取県は日南町と県造林公社から56トンづつカーボンオフセット契約を行うことによって植樹祭でのCO2による環境負荷が無いように計画し、この事は全国的にも注目されました。

全国植樹祭の開催に合わせて、県内各地で関連イベントが開催されています。とっとり花回廊に於いて行われた自由植樹では、当NPO職員も参加して苗木の植え付けをしています。また、当NPO主催のシンポジウム「中山間地再生にかけ、動き出した日南の林業」が、平成25年6月29日(土)に日南町役場交流ホールにて開催となります。(詳細はNPO HPを参照)



日南町産材を使用した福祉保健施設 子育て支援センターが竣工いたしました。

子育て中の親御さん同士の交流の場、出会いの場として、子育て支援センターが日南町生山397-1に本年4月15日に竣工いたしました。木造平屋建ての施設は町産材を利用した温もりのある建物となっています。2人の子育て相談員が親子と一緒に遊びながら楽しい時間となるように過ごしています。

デッキテラスの向こうには日野川の清流が流れ、夏には水遊びも出来るとの事です。建物には学童保育室も入居しており、低学年児童を持つ親御さん達の子育てを応援しています。

